

九州体育・保健体育ネットワーク研究会 2018 ファイナル in 福岡

—新たな学習指導要領が示す理念の共有に向けて—

(第1案)

1 目的

九州各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者、教育委員会関係者、大学関係者によって構成される有志が、新学習指導要領への理解、体育学習や保健学習に関する授業力の向上、教育課程編成等体育科教育の充実に向けて、語り合う機会とし、九州から全国へ実践ベースの情報を発信する。また、全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する。

2 主催／共催／後援

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会
北信越ネットワーク研究会

〔共催（予定）〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、宮崎大学、熊本大学、福岡教育大学、
佐賀大学、鹿児島大学、台湾師範大学、韓国中央大学

〔後援（予定）〕大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会
長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

3 期 日

平成30年3月3日（土） 10:00～17:00（受付：9:30～）

4 場 所

福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）

住所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4

TEL 092-611-1717

5 内 容

3月3日（土）

9:30 受付

10:00 開会

（代表挨拶）体育・保健体育ネットワーク研究会世話人

（来賓挨拶）九州体育・保健体育ネットワーク研究会顧問

第1部「授業づくり最前線」学習指導要領に基づく指導の推進と実践

10:15～11:00 保健と体育をつなぐ授業の可能性 国立教育政策研究所 森 良一

11:00～11:40 授業研究最前線

① 高槻市立第九中学校

② 福岡県立香椎高等学校

③ 長崎県立五島高等学校

11:40～11:50 総会 会計報告・監査

（事務局ランチタイム打ち合わせ） 12:00～13:00

第2部 ポスターセッション・ブース展示 教育・行政・研究の情報共有

13:00～14:15

2月2日（金）締め切り

第3部「保健体育授業づくりシンポジウム」

「新たな学習指導要領で期待される授業づくり」(仮)

14:30~16:30

パネリスト

日野 克博

愛媛大学教育学部

高橋 修一

国立教育政策研究所

森 良一

国立教育政策研究所

コーディネーター

佐藤 豊

桐蔭横浜大学

指定討論者

清水 将

岩手大学

16:30~16:45 事務連絡(総会・会計報告)

16:45 終了

18:00 情報交換会(福岡市内)

<ブース展示>(予定)

- ・柴田一浩、本多壮太郎 剣道簡易竹刀の開発展示
- ・JADA スポーツの価値教育情報コーナー
- ・体づくり運動アプリタブレット体験コーナー
- ・鹿児島県立鹿屋工業高等学校の授業づくり成果の展示(鹿屋工業高等学校・岡山啓)

6 資料代(紀要)

1,000円

※九州ネットワークの会費については、平成29年度会費未納入者のみ徴収します。

7 参加申込

下記アドレスを直接アドレスバーに打ち込み、HPへアクセスし送信ください。

なお、2月23日(金)までにお申し込みください。(携帯からのアクセスも可)

<https://docs.google.com/forms/d/1jO0nadVhtOZG26snIFZ-MHQaDTG24Lj-MoBdreDRPFo/edit>

申し込み画面にジャンプします。

携帯からの参加

申込はこちらから

*ポスター発表をしていただける方は、備考欄に、「ポスター発表希望(発表タイトル、氏名)」をご記入下さい。要項原稿の作成がありますので、2月2日(金)までに原稿を事務局：梶(かこい) <chichicaco@ninus.ocn.ne.jp>まで送信してください。

***別添ポスター作成見本を参照してください。**



8 その他

- ◆ 宿泊については、各自手配をお願いします。(非常に取りにくくなっています。)
- ◆ 情報交換会は福岡市内(ホテルクリオコート博多)で実施します。(5,000円程度)なお、準備の関係上、研究会と情報交換会を併せて参加の有無をお知らせください。
- ◆ 実践発表(ポスター)を希望される方は、2月2日(金)までに申し込みサイトからエントリーをし、原稿を送付してください。学校現場実践、大学生等ポスターセッションにおける発表が可能です。学会ではありませんので、既発表のものも可能です。研究や実践の成果を広くご発表下さい。

9 問合せ/連絡先

事務局：鹿屋体育大学 コーチング学研究室内

担当：梶 ちか子 (090-9090-0047, chichicaco@ninus.ocn.ne.jp)

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL 0994-46-4988

10 会場案内



バス

JR博多駅 バスターミナル14番乗り場から
37, 39, 39-Bのバス・・・約20分
(月隈団地経由) (アクシオン福岡前下車)

福岡空港 地下鉄4番出口 福岡空港前バス停から
37, 38, 39のバス・・・約7分

車

JR博多駅から・・・約20分

都市高速道路利用の場合

福岡方面から：月隈ランプ出口を降りて・・・
約6分

太宰府方面から：金の隈ランプ出口を降りて・・・
約9分

11 オプションラウンド：アジア交流セッション (担当：佐藤豊、本多壮太郎、吉野聡)

参加費 2000円程度 研修内容証明発行

3月2日(金) 福岡市内 授業視察

13:00～ 近隣の学校視察 海外向け

17:00～ 単元構造図ワークショップ 国際交流 (場所・詳細等は後日)

○希望者は、申し込みフォームで参加希望についてお知らせください。

エクセル、ワード、PPTでA4

実践的指導力を育む大学ダンス授業の —ダンスの技能評価力獲得を目指して—

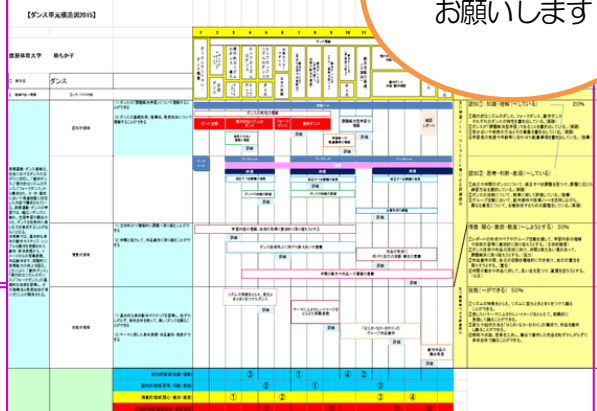
鹿屋体育大学 梶ちか子

(背景および目的)

近年、教員養成を担う体育系大学の授業では、ダンス指導力を高めるための様々な取り組みが行われている。日本では、教員に求められる資質の一つとして、日本教育大学協会(2004)は教員養成課程の基軸を、「教育実践を科学的に研究する力の養成」とし、教員養成全体で「実践的指導力」を育成する方向性を示している。この「実践的指導力」を獲得するためには、示範などに必要な運動技能の向上を目指す。ICTを利用したアクティブ・ラーニングを実践した。

発表者の
所属、氏名等

(ダンス単元構造図)

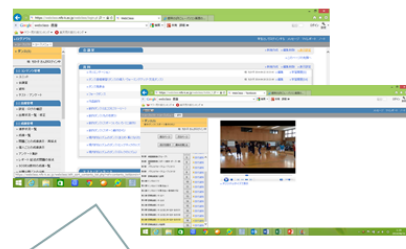


タイトルを
お願いします

(ダンス授業の履修・開講状況)

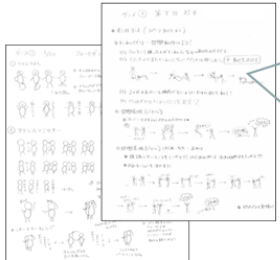
- ・開講時期: 2015年～2016年度前期
- ・受講生: 116名(男:69名、女47名)
※うち101名が教員免許取得希望者(87.1%)
- ・授業開講時期: 3, 4年次
- ・指導教員: 1名 ・TA: 1名(大学院生)

(ICTを利用した授業実践例)



授業終了後、学内のe-learningシステムに授業映像をアップ

タブレットを利用して、自分や仲間の動きを観察・評価



授業時間外に映像を視聴して授業ノートを作成

イラスト使って実技内容を記載したり、実施上のポイントや指導の際の注意点をまとめる

(授業成果まとめ・今後の課題)

- ダンス授業におけるICTの活用は、運動技能の改善や授業終了後の指導の確認・活用に取り組む姿勢を向上させる可能性が示唆された。
- 学生自身は、動きを観察する活動を通して、技能評価力の向上を実感していた。
- 学校現場で指導する際に、児童・生徒の動きを評価した上で、動きの改善・向上に向けた技能評価観点について整理をする必要性を感じた。

作成資料、指導案、タブレットによる映像等の提供も可能です